

下北・上北合同サテライト研修会

2014. 2. 1. (土) ~ 2. 2 (日)

於；三沢市立中央公民館 6・7研修室

1 参加人数 22名 (会員7名 非会員15名)

2 講師；弘前医療福祉大学 小玉 有子 氏

3 講座内容

1日目 アセスを使った事例研究

○子どもの学校適応感が不登校やいじめ等に関連

→ 学校適応感を向上させる支援が必要

○アセス (学校適応感尺度；ほんの森出版) で調査するの6つの因子

- ・生活満足感
- ・教師サポート
- ・友人サポート
- ・非侵害的關係
- ・向社会的スキル
- ・学習的適応

○アセスの実際のデータを使って・・・

- ・学級分布表を使い、学級がどんな状況にあるのか見立てをした。
- ・個人特性票をより、どの因子に対してのサポートが必要か検討した。

2日目 担任ができる保護者対応

○保護者対応が想定される場面において・・・

- ①手紙で連絡
- ②電話で連絡
- ③家庭訪問

→ 演習を通して体験及びスキルアップ

※どの方法が効果的か？ 言語で伝わるのは7%だけ。

○保護者面談の進め方

- ・「はっきりした目的」「ちょっとした気配り」を意識する。
- ・できるだけ複数で対応する。
- ・保護者と二人三脚で頑張るつもりで。

4 感想より

- ・今回、2日間でたっぷり時間をかけて研修することができた。しかし、時間がいくらあっても足りなくて、もっと講師の小玉先生のお話を聞きたかった。
- ・演習の場面が多く、とても实际的でスキルアップにつながったと思います。
- ・講座の中で協同学習のお話があり、興味をもった。次回は協同学習についてお聞きしたい。
- ・アセスを初めて知ったが、大変分かりやすく、今後活用してみたいと思った。

記録；三浦